

ゴール 相手や場面に応じて敬語けいごを使おう。



一次の ———— の言葉を敬語けいごになおして書きましよう。

① 先生が映画えいを見る。 ↓ ( )

② ゲストティーチャーが来る。 ↓ ( )

③ となりのおじょうさんが着物を着る。 ↓ ( )

④ 教授が言う。 ↓ ( )

⑤ 社長さんがディナーを食べる。 ↓ ( )

⑥ 明日、お宅たくに行きます。 ↓ ( )

⑦ 私わたしの考えを言います。 ↓ ( )

⑧ 賞品をあげます。 ↓ ( )

⑨ お菓子かしをもらった。 ↓ ( )

⑩ 国宝こくほうの絵を見る。 ↓ ( )

【敬語】

○ ていねい語

相手（あまり親しくない人や大勢の人）に対して、丁寧ていねいにつかう言葉（「です」「ます」「や、」「ございます」など）

○ 尊敬語

相手（目上の人や尊敬する人）をうやまう気持ちを表すときにつかう言葉

○ けんじよう語

自分や身内の動作をけんそんなして言うことで、相手への敬意けいぎを表すときにつかう言葉

二 一の①～⑩の敬語けいごになおした文を声に出して読んでみましょう。

ふりかえり

・敬語けいごになおすことができました。 ( )

・相手や場面に応じて敬語けいごを使うことができました。 ( )

ゴール 相手や場面に応じて敬語を使おう。



一次の ———— の言葉を敬語になおして書きましよう。

① 先生が映画を見る。 ↓ べらんになる

② ゲストティーチャーが来る。 ↓ いらっしゃる

③ となりのおじょうさんが着物を着る。 ↓ おめしになる

④ 教授が言う。 ↓ おっしゃる

⑤ 社長さんがディナーを食べる。 ↓ めしあがる

⑥ 明日、お宅に行きます。 ↓ うかがいます

⑦ 私の考えを言います。 ↓ もうしあげます

⑧ 賞品をあげます。 ↓ さしあげます

⑨ お菓子をもらった。 ↓ いただいた

⑩ 国宝の絵を見る。 ↓ はいけんする

【敬語】

○ ていねい語

相手（あまり親しくない人や大勢の人）に対して、丁寧につかう言葉（「です」「ます」や、「ございます」など）

○ 尊敬語

相手（目上の人や尊敬する人）をうやまう気持ちを表すときにつかう言葉

○ けんじよう語

自分や身内の動作をけんそんなして言うことで、相手への敬意を表すときにつかう言葉

二 一の①～⑩の敬語になおした文を声に出して読んでみましょう。

ふりかえり

・敬語になおすことができた。

・相手や場面に応じて敬語を使うことができた。